

さらに高い質量精度へ！

Agilent 6230B TOF LC/TOF システムによって
得られる正確な分析結果



飛行時間型 (time-of-flight: TOF) 技術による精度の向上

TOF 技術によって、質量相対誤差が 1 ~ 2 ppm と非常に低くなります。
これに対し、四重極システムの質量相対誤差は 100 ppm 以上です。
その違いは、次の例を見れば明らかです。

609.28066 Da のレセルピン $C_{33}H_{40}N_2O_9$ と $[M+H]^+$

四重極質量分析計の質量精度で可能性があると判定された C、H、N、O の化学式の数: 209

飛行時間型質量分析計の精度で可能性があると判定された C、H、N、O の化学式の数: 2

教育現場における TOF MS のメリット

Agilent 6230B LC/TOF システムは、優れた質量精度だけでなく、教育環境において次のような多くの利点があります。

- TOF 技術によって質量分析の原理を生徒達に簡単に説明できます。
- あらゆるスキルレベルの生徒達が、最新の技術とソフトウェアのトレーニングを受けることができます。
- 設置面積が少ないため、スペースに限りがあるラボに最適です。また、安全な大気圧イオン源とキャリブレーションシステムを前面から簡単に操作できます。
- 真空を落とさずに、イオン源をいつでも簡単に切り替えられます。
- 対応する Agilent MassHunter Walkup ソフトウェアにより、複数ユーザーの環境で簡単に測定ができます。



教育機関のラボ向けのキャンペーン

大学や研究機関向けの LC/TOF ソフトウェアキャンペーンを実施しております。詳細は担当営業までお問い合わせください。

化学合成と化合物のスクリーニングにおける精密質量の利点

Agilent 6230B LC/TOF システムは精度と堅牢性に優れており、化合物のスクリーニングや化学合成などのアプリケーションで理想の質量分析計です。

化合物のスクリーニングアプリケーション

- 1 ppm という優れた質量相対誤差により、エラーを減らすことができます。
- 最大 5 桁のスペクトル内ダイナミックレンジにより、多くのマトリックス化合物が存在していても微量のターゲット化合物を同定できます。
- キャピラリー電気泳動、SFC、2D-LC、および GC-APCI インタフェースに対応しており、最新のクロマトグラフィー技術と組み合わせた最高のパフォーマンスを発揮します。

化学合成などのアプリケーション

- 精密質量および同位体パターン、Agilent MassHunter ソフトウェアの Find -by -Formula 機能を使用した化学組成推定機能で、化合物を推定できます。
- 高分解能データによってターゲット化合物と妨害物質を MS で分離できます。
- 直観的な Agilent MassHunter Walkup ソフトウェアにより、LC/MS の専門知識がなくても作業を実施することができ、LC/MS システムの管理タスクやリスクを削減することができます。



化学合成や化合物のスクリーニングに威力を発揮するソフトウェア

LC/TOF は Walkup ソフトウェアと組み合わせることで、オペレータが簡単に合成確認を行うことができます。Walk up ソフトウェアの詳細は担当営業までお問い合わせください。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2018

Printed in Japan, November 13, 2018

5994-0237JAJP